



MARUTANE
Quality Seeds

金賞

Japanese Green ミズナ

早生はりはり 605 京水菜

盛夏期に特性を発揮する早生ミズナ！！

特性

- ① 葉色は濃緑色で、特に高温期の葉色の出にくい時期でも濃緑となり、純白色の葉軸との調和が美しい品種です。
- ② 株張り、株揃いに優れ、高温期でも節間伸長しにくく、周年栽培可能な早生種ですが、特に夏期のハウス栽培等の高温条件下の作型において、その特性を発揮します。
- ③ 葉軸は極細で繊維質が少なく、シャキシャキ感のある歯ごたえは格別です。従来浅漬け、煮物の他、サラダ等の生食用としても大へん美味です。

栽培のポイント！

- ① 抽苔は一般の早生水菜と同程度ですので、播種期には留意して下さい。



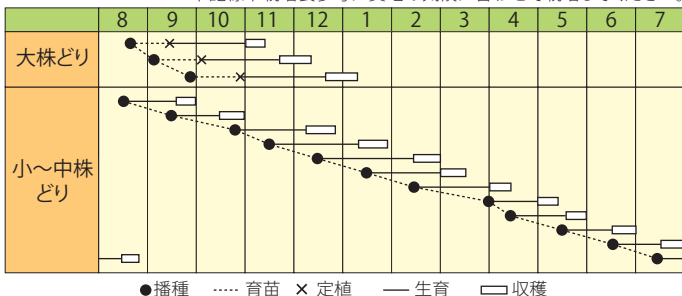
圃場の準備

肥料は元肥を中心にし、三要素各10kg/10aを基準とし、夏期は各6~8kg/10a、冬季には各12~13kg/10aを目安とします。立枯病など土壌病害予防のため、定期的に土壌消毒を行うことが望ましいです。

播種・育苗

うね幅120~150cmで条間8~10cmを基準とします。播種はシートテープを用いて直播きします。株間は5cm間隔で1粒まきし、間引きしません。播種後十分に灌水し、寒冷紗で被覆して一斉に発芽させます。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。



収穫までの管理

早春のハウス栽培では抽苔しやすくなります。特に生育初期の低温は、花芽分化を促進させますので注意が必要です。春・秋の暖かい日はハウス内の換気を充分に行い軟弱徒長を防ぎます。

収穫・出荷

草丈28cm位になれば順次収穫します。収穫後は急速に品質が低下しますので、速やかに子葉・枯葉・根部を除去し、調整・袋詰めを行います。この時できるだけ水洗いはしないようにします。

病害虫防除

水菜は茎葉部を食しますので、病害虫防除は生育初期の予防的散布を基本とします。小~中株獲りの害虫防除には被覆資材を用いて葉散回数を少なくします。

主な病害虫

- ペト病、白斑病、白さび病、軟腐病、立枯病
- コナガ、カブラハバチ、キスジノミハムシ、ヨトウムシ、アブラムシ